静岡大学
岡野研究室の皆さん
宇宙は創造の空間
毛利衛
二〇〇三年十月二十三日

毛利さん

「若手の熱意 宇宙研究に重要」

浜松 静大生らの発表審査

宇宙飛行士の毛利衛さん(五五)が二十三日、浜松市板屋町のアクトシティ浜松で始まった「日本マイクログラビティ応用学会」の学術講演会に参加し、午前の「毛利ポスターセッション」で、県内外の学生らによる研究発表を審査した。

優秀な研究に毛利賞を与え、研究を奨励する同セッションは三年前から実施されている。今回は十七団体が出展し、静岡大工学部や同大と静岡理工科大の共同研究グループの三研究も発表された。

毛利飛行士は静岡大理工学研究科の安田広諭さん(修士一年)から、宇宙環境下の物質生成に関する研究の説明を受け、「レベルは高い。長期にわたる宇宙研究で、若い研究者の熱意は重要」と関心を示した。

宇宙空間での物理科学現象を研究する同学会は本年度で発足二十年を迎え、全国の研究者四百人が登録する。学術講演会は二十四日まで続き、計六十件の一般研究発表や公開討論会などを催す。

ポスターを前に説明する静大学生の研究を審査する毛利衛氏(中央)＝浜松市板屋町のアクトシティ浜松

2003年10月23日(木)
静岡新聞夕刊

表彰状

努力賞

静岡大学工学部
水口 尚 殿

あなたは、第十九回日本マイクログラビティ応用学会学術講演会毛利ポスターセッションにおいて、頭書の成績を修められました。ここに、その努力を讃え、今後ますますの活躍を期待します。

平成十五年十月二十三日
日本マイクログラビティ応用学会
日本科学未来館 館長
宇宙飛行士
毛利衛

表彰状

敢闘賞

静岡大学工学部
安田廣論 殿

あなたは、第十九回日本マイクログラビティ応用学会学術講演会毛利ポスターセッションにおいて、頭書の成績を修められました。ここに、その努力を讃え、今後ますますの活躍を期待します。

平成十五年十月二十三日
日本マイクログラビティ応用学会
日本科学未来館 館長
宇宙飛行士
毛利衛